



東 俣 野 4月号

東俣野小学校 学校だより

令和2年4月7日

ご入学・ご進級おめでとうございます

学校長 岡田 浩

色とりどりの花が咲きそろい、桜の花びらが舞う美しい季節となりました。4月6日、待ちに待った新1年生57名が入学し、全校児童341名で令和2年度がスタートしました。

しかしながら、このところの新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を受けて、横浜市立の学校は、4月8日（水）～20日（月）までをさらに臨時休業としました。

昨年度末、3月3日より臨時休業となり、3月19日の卒業式は職員のみでの参加という辛いものとなってしまいました。62名の卒業生たちは、卒業式の練習を1日もできないまま当日を迎えました。卒業式当日、式の前に1回練習しただけでしたが、立派に卒業証書を受け取ることができました。本来でしたら、保護者の皆様と4、5年生が式場に入って、一緒に祝うはずでした。また、1～5年生たちは、4月からお世話になった6年生たちに感謝の気持ちを表す様々な集会等を用意していました。卒業式の前日には、1時間かけて「6年生ありがとう会」を、式当日の朝には「お別れ朝会」を行い、在校生みんなでお祝いをするはずでした。それもすべて行うことができませんでした。卒業式に保護者が参加することができないという事実をはじめ、悲しいことばかりで、われわれ教職員たちも正に断腸の思いでした。

学校長式辞の中で、卒業生たちに、「こんな状況の中で卒業していく皆さんだからこそ、どうか、今後どんな試練にも負けずに強く生きて行ってほしい。そして、自分の夢に向かって頑張っていてほしい。」と伝えました。卒業生62名のこれからの幸せを切に祈るしかありません。どうぞ地域の皆様、卒業生62名をこれからも温かく見守り育てていただければ幸いと存じます。この文章を書きながらも溢れてくる涙を抑えることができません。どうぞよろしくお願い致します。

今後どうなっていくか全く分からない状況ですが、令和2年度も昨年度と同様に、地域、保護者、学校が一緒になって東俣野小の子どもたちを育てていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。